

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	618 鳥獣害防止事業	会計	01	一般会計
基本	42 持続的で个性的な農林業を実践する	款	06	農林業費
策		項	01	農業費
策	9 有害鳥獣対策の推進	目	03	農業振興費
基本計画該当頁		細目	106	鳥獣害防止事業
細々目		01	鳥獣害防止事業	
基本計画該当頁	161	行革大綱の重点事項番号		
担当部課	コード 553500 名称 伊賀支所産業建設課	評価者氏名	北川 幹洋	連絡先 45 - 9119 (内線) 300

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
・区単位または共同による農作物等の鳥獣害の被害防止策を行なう管内の農家 ( 対象件数 )	鳥獣害を防止することにより、生産意欲の低下を防止し、耕作放棄地の発生を予防する。
根拠法令・要綱等 伊賀市補助金等交付規則 開始年度 平成 年度 関連事業 終了年度 平成 年度	
本年度事業内容 区が行った電気柵設置に対する助成を行った。 ・事業費5万円～ ・助成率は事業費の20%以内。	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
交付申請件数	件	目標	4	7	7
		実績	2		
		目標			
		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
受益面積	獣害対策の効果が及ぶ受益面積	ha	目標	3	目標	10
			実績	3	実績	10
			目標			
			実績			

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	農作物に対する獣害が深刻化している現状のなかで、今後獣害対策の充実が必要である。
有効性	4	広範囲を防除できる電気柵の設置が有効と考えられ、シカによる食害が減少したとの地元からの声も聞かれる。
達成度	3	予定どおり実施できた。
効率性	3	広範囲に防護施設を設置することにより、個々に対応するよりも大幅なコストの低減が図られる。農作物への獣害が増加している現状において制度の維持が必要と考えられる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	サル、シカ等による農産物の獣害が深刻化している現状から、引き続き事業を実施する必要がある。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額															
委託	事業内容	補助金		(千円) 134	補助金		(千円) 569	補助金		(千円) 724									
工事																			
進捗率 (%)		事業費計(A) 134			事業費計(A) 569			事業費計(A) 724											
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人 1,440															
フルコスト (A)+(B)		1,574			2,009			2,164			2,164			2,164			2,164		

事業費(人件費除)の財源内訳

(A) 事業費	134	569	724	724	724	724
Aの財源内訳						
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
受益者負担						
その他						
一般財源	134	569	724	724	724	724
計	134	569	724	724	724	724
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					